

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成27年4月16日(2015.4.16)

【公開番号】特開2014-46577(P2014-46577A)

【公開日】平成26年3月17日(2014.3.17)

【年通号数】公開・登録公報2014-014

【出願番号】特願2012-191761(P2012-191761)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月27日(2015.2.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項23

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項23】

液体を吐出するノズルを有する液体吐出ヘッドと、
 前記液体吐出ヘッドに前記液体を供給する液体供給流路と、
 前記液体供給流路内の液体に圧力緩衝部を介して圧力を付与する液体圧力付与手段と、
 を有する液体吐出装置の製造方法であって、
 前記液体圧力付与手段の脈動周波数 f_p 、前記圧力緩衝部のコンプライアンス容量 C、
 前記液体吐出ヘッド及び前記液体供給流路の合成イナータンス L、を取得する取得工程と、

得られた前記 C 及び前記 L を用いて $f_c = 1 / (2(LC)^{0.5})$ で表されるカットオフ周波数 f_c と f_p との関係が $f_p > f_c$ の関係を満たす所定の関係を満たすか否かを判定し、前記所定の関係を満たす場合には、前記 f_p 、前記 C、前記 L を出力し、前記所定の関係を満たさないと判定された場合に、前記 f_c 、前記 C、前記 L のうち少なくとも1つについて、前記所定の関係を満たす値を算出して出力する出力工程と、

前記出力された前記 f_c 、前記 C、前記 L に基づいて液体吐出装置を設計する設計工程と、

を備えた前記所定の関係を満たす液体吐出装置の製造方法。